



葛尾中通信

【教育目標】

探究心を持ち、自他を敬愛し、たくましい
行動力を持つ生徒〈探究・敬愛・自立〉

第3号

令和8年5月15日（金） 葛尾中学校長 星 由紀枝

【重点目標】 **スモールステップでグレードアップ！**

～対話力を高めしなやかにたくましく生きる力を身につけよう～

ホームページURL <http://www.katsurao.org/site/jhs/> ↑



自助・共助を学ぶ

浪江消防署葛尾出張所の所員の皆様を講師にお迎えし、第1回避難訓練を実施しました。今回は、授業中に地震が発生後、調理室から火災が発生した想定で訓練を行いました。講話では、避難時の約束「お（押さない）か（駆けない）し（しゃべらない）も（もどらない）」や災害は、いつ・どこで起こるのかわからないこと、普段から災害時にどうするか考えることが大切であることをお話いただきました。また、私からは、災害時には自分の命を守ることが最優先であると共に、「中学生は地域を守る大きな力になること」「『共助』の主役になること」について話しました。今回の学びを生かし、ご家庭でも災害時の対応について話し合う機会にして欲しいと思います。



【生徒感想より】

○自分の命を大切にしながら、他の人のことも助けられるようにしたいです。実際の災害の時に生かせるようにしたいです。(M.K)

○今回の避難訓練での反省点や意識すべきところなどを振り返っていきたいです。(Y.Y)

○自分の命を大切にしながら、他の人のことも助けられるようにしたいです。実際の災害の時にいかせるようにしたいです。(S.Y)

○自分の命だけでなく、人を守ることも知りました。本当に起きたらやらなければならない事も分かりました。大事な人を守る、自分も守ることが大切だ感じました。(S.M)

○中学生は守られるだけの存在ではないということ、他の人のために何が出来るかという事も気にしながら過ごしたい。いつ、どこで、誰と一緒にいるか、誰も分からないけれど、今日、先生方に教えていただいた事を大切にして、実際にあった時に役立てたい。(M.S)

よりよい学校づくりを自分達の手で！

5月8日（金）に前期生徒会総会が実施されました。生徒会長のあいさつでは、「一人一人の活発の意見が学校をよりよいものにします。積極的な発言をお願いします。」との学校をよりよくしたいという思いを全生徒に伝えました。

今回の生徒総会は、タブレット機能を活用した先鋭的なものになりました。要項をタブレットで読み合わせをするだけでなく、議事の賛否をタブレットの色分けしたシートで意思表示を行います。全員の学校をより良くしたいという思いが伝わってきた総会でした。



心の根っこを育てる

本校では朝の読書活動を行っています。実は日本全国の中学校の8割以上が実施している活動でもあるのです。なぜ、これだけの学校が読書に力をいれているのでしょうか？それは、読書の4つの効果があるからだと言われています。

今回は1つだけ紹介します。それは、「共感力」と「想像力」を育て（心の成長）につながるということです。物語を読むことは、**他者の人生を追体験するシミュレーション**です。自分とは全く異なる環境、性格、価値観を持つキャラクターの思考をたどることで、「自分ならどうするか」「なぜあの人はそうしたのか」という視点を持つことができます。また、**他者の感情を読み取る力が養われる**ため、現実の対人関係において**相手を思いやる土台が築かれます**。読書の効果を意識しながら、ぜひ、ご家庭でも本を手にとってほしいと思います。

<最近読んだ本より>

「君たちはどう生きるのか」

吉野源三郎著

以前話題になった本です。片付けの際に見つけて、懐かしくなって読んでいます。自分の思考が社会とどう関わっているのか、人としてどう振る舞うべきかを深く考えさせられる一冊です。ジブリ映画の宮崎駿も感銘を受けたとされる一冊です。生きるって何？と感じた時、自分の生き方を考える羅針盤になるはずです。

